

2014 年度日本気象学会関西支部年会プログラム

日時:2014 年 6 月 28 日(土)14:00~15:55

場所:エル・おおさか(6 階 606 号室)

<前半>14:00~15:00(発表時間 20 分)

座長:石岡 圭一(京都大学)

1. 衛星輝度温度差を用いた黄砂を含む雲システムの解析
* 牧田 広道(大阪管区気象台)・松本 淳(首都大学東京大学院)
2. 2 基の隣接した 1.3GHz ウィンドプロファイラレーダーと気象レーダーのデータ比較による積乱雲の発達および降水の局地性に対する局地循環の影響に関する研究
* 中城 智之(福井工業大学)・山本 真之・橋口 浩之(京都大学生存圏研究所)
3. 台風に伴って高知県で発生する特異な地形性降水システム
* 江原 正彦(高知大学大学院総合人間自然科学研究科)・佐々 浩司(高知大学自然科学系理学部門)

<休憩>15:00~15:15

<後半>15:15~15:55(発表時間 20 分)

座長:杉本 悟史(大阪管区気象台)

4. 2013 年台風第 18 号に伴う大雨による宇治川の増水
* 實本 正樹(京都府立城南菱創高等学校)
5. 気象庁非静力学モデル(JMANHM)を用いた 2012 年 8 月 13 日から 14 日に近畿中部で発生した線状降水帯による大雨の再現実験
* 今野 暁・松下 浩則(大阪管区気象台)・本田 英司(気象庁)

(*は発表者)
